

第2回職業講話 「1級建築士のおはなし」



紙の模型を使って
揺れ方を調べる
「たてもの実験」!



鳥潟先生、
小笠原先生、
ありがとうございました
ました!



秋田職能短大 小笠原先生



アトリエ 105 鳥潟先生



建築中の
建物を見学!



講話の流れ

13:45~	受付
14:00~	挨拶、講師紹介
14:10~	講話
14:30	「1級建築士」ってどんな仕事?
14:30~	体験活動
15:10	「みんなでたてもの実験をしよう」
15:10~	質問・講師からの感想と
15:30	子どもたちへのメッセージ
15:30~	アンケート
16:00	キャリア・パスポートへ押印

日 時 平成 24 年 8 月 9 日 (木) 14~16 時
場 所 秋田職業能力開発短期大学校
講 師 アトリエ 105 鳥潟宏一さん
秋田職能短大 小笠原吉張さん
参加者 小学 1 年生~小学 6 年生 31 人

平成 24 年 8 月 9 日に、第 2 回職業講話「1級建築士のおはなし」を秋田職能短大で開催しました。講師は、1級建築士事務所アトリエ105の鳥潟先生と、秋田職能短大の小笠原先生です。鳥潟先生には、建築士のお仕事や、世界の建築、秋田の建築について、小笠原先生には、建物を強くする建築の材料「筋交い」等について説明していただきました。模型を使った「たてもの実験」や、短大内にある建築中の建物の見学会も行い、参加した子どもたちは、「三角形が地震に強い形と初めて知った」「いろいろな工夫をして建物を建てていることが分かった」と、建築に興味を持ったようでした。